

カテゴリー		園での取り組み (具体的なアクション内容・それを実現するための具体的な方法・手段)	年度末達成度 (◎・○・△・×)	備考	
I 子どもの育ちを保障します	幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針等に基づき、福井の豊かな環境を生かした質の高い乳幼児の教育・保育を提供します	(1) 10の姿や学びに視点をおいた月案や指導案の作成をし、実践、評価、改善を行っていく。	(1) ○	危機管理においては様々な事例・事案について話し合 や検討を行い、自園に合った内容に変えていくよう、 意見を出し合っていたが、もっと深めていきたい。	
		(2) 自己評価と教育・保育計画の見直しを行い、質の向上を図る。	(2) ○		
		(3) 保育カウンセラーの訪問及び、ケース会議を行い、支援計画シートを活用し情報共有を図る。	(3) ○		
		(4) 危機管理マニュアルに基づいた対応、訓練を通して、共通理解を深めていく。	(4) ○		
	保育者等の専門性及び資質の向上を図ります	(5) 福井市公私立園内合同研修会等に参加し、全職員で情報共有する。	(5) △		研修は動画視聴等で情報共有していったもの の、意見交換にとどまり話し合いを深めて保育 に生かしていく機会が少なかったので、園内研 修をもう少し充実させたい。
		(6) 見合いっこ保育を実施し、職員同士の気付きを話し合い、改善点を保育に生かしていく。	(6) ○		
		(7) 保育カウンセラー等を迎えての研修を行い、職員の知識及び専門性を深める。	(7) ○		
II 子育てライフを支援します	認定こども園、保育所等を利用する保護者への支援の充実を図ります	(8) 保育参観や懇談会の実施を通じて、育児に対する相談・助言を行い、不安の解消に努める。	(8) △	園の開放は増えてきたが、保育教諭と保護者の 相談の場をもう少し持てるようにしていきたい。	
		(9) 内科、歯科検診、検尿、身体計測の結果を伝え、対象者には再受診の必要性を伝えながら促していく。	(9) ◎		
	地域子育て家庭への支援の充実を図ります	(10) 園行事や園開放(わんぱく広場)を開催し、地域の未就園児家庭に情報提供や子育て相談の場を設ける。	(10) ◎		
		(11) 一時預かりの受け入れを実施する。	(11) ◎		
		(12) 保育の相談、援助の知識、技術向上のための研修に積極的に参加し、キャリアアップを図る。	(12) △		
III 多様な連携と協働を進めます	子育て・子育て支援のネットワークの中で認定こども園、保育所等の役割を發揮します	(13) 保健センターや特別支援センター等との連携をし、対象者に健診や育児相談会への参加を推進する。	(13) ○	保幼小連絡会議は年2回だと少なく、一方的に 終わってしまうので、互いに情報交換し、その 後の経過なども伝え合えるといいのではない かと思う。	
		(14) 避難経路や散歩の経路等の危険箇所の点検を行う。	(14) ◎		
		(15) 保幼小連絡会議を通して、就学へスムーズに移行が出来るように積極的に情報交換を行う。	(15) ○		
		(16) 子育て支援に関わる、関係機関事業について学び、保護者に対して必要な情報提供をしていく。	(16) ○		
	地域の教育・保育機能を強化します	(17) 地域の連絡会に参加し、子どもの育ちに関わる地域の課題の情報を共有し、課題解決に協力する。	(17) ○		
IV 子育て文化を育みます	子育てへの関心を高めます	(18) ボランティア、教育・保育体験を積極的に受け入れ、地域の人との交流の機会を増やしていく。	(18) ◎	職場体験・実習生を受け入れ、子どもとの直接の触れ 合いや保育の現場を体験してもらう機会が少しずつ増 やせたので良かった。	
		(19) 園内の活動や様子についてホームページ等で積極的に情報発信していく。	(19) ○		
	子育て文化につながる活動を広げます	(20) わんぱく広場で子育て相談にのったり、子育ての楽しさを伝えていく。	(20) ◎		
		(21) 福井市内及び県内外の情報収集をし、地域へ情報提供をしていく。	(21) ○		
V 安心して子どもを 生み育てる支援づ くりを進めます	子ども・子育て関連3法に基づくこれからの乳幼児の教育・保育について研究を進めます	(22) これからの園の在り方・安全な保育・教育について、職員間で話し合いの場を持ち、共通理解を深めていく。	(22) ○		
		(23) 研究大会に向けて、職員間で乳幼児の教育、保育について話し合いを深め、学びや気付きを元に進めていく。	(23) ◎		
	社会連帯による子育て支援の仕組みづくりを進めます	(24) アクションプログラムに基づいた活動計画案作成と実施及び反省・評価をする。	(24) ○		

《園での取り組み》 24のアクションから、取り組む内容(番号)と具体的な取組みを記載する。

《達成度》 ◎：当初計画していた目標を大きく上回り、優れた成果を上げた。 ○：計画どおりに取り組み、概ね目標を達成することができた。 △：不足する部分や問題があった。 ×：目標を達成することができなかった。

《備考》 達成度についての特記事項や次年度に引き継ぎたいことなどを記載する。